

ティー・ロウ・プライス  
米国成長株式ファンド  
(毎月決算・予想分配金提示型)  
(愛称：アメリカン・ロイヤルロード)  
追加型投信／海外／株式

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	原則として無期限（設定日：2025年8月18日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド (毎月決算・予想分配金提示型)
	以下のマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
運用方法	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。
組入制限	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
分配方針	原則として毎計算期末（毎月15日。休業日の場合は翌営業日。）に、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の中から基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。なお、必ず分配を行うものではありません。

## 運用報告書（全体版）

第1期（決算日 2025年9月16日）

第2期（決算日 2025年10月15日）

第3期（決算日 2025年11月17日）

作成対象期間：2025年8月18日～2025年11月17日

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド（毎月決算・予想分配金提示型）（愛称：アメリカン・ロイヤルロード）」は、このたび上記のとおり決算を行いました。

ここに当作成対象期間の運用状況等について、ご報告申し上げます。

今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。



T.RowePrice

ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社

東京都千代田区丸の内1-9-2 グラントウキヨウサウスタワー

ホームページ [troweprice.co.jp](http://troweprice.co.jp)  
照会先 電話番号 03-6758-3840

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

## ■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	参 考 指 数			株式組入比	投資信託証券組入比率	純 資 産 額
		税 引 前	期 謄 中	期 謄 落 率			
(設 定 日) 2025年8月18日	円 10,000	円 —	% —	10,000	% —	% —	百万円 0.5
1期（2025年9月16日）	10,323	0	3.2	10,347	3.5	99.4	— 539
2期（2025年10月15日）	10,437	100	2.1	10,652	3.0	100.2	— 1,164
3期（2025年11月17日）	10,624	100	2.7	11,014	3.4	99.1	0.3 1,449

(注1) 謄落率は分配金込みです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注4) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注5) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指数は、ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

(注6) 参考指数（ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース））は、2025年8月18日を10,000として指数化しております。

(注7) 謄落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

## ■当成期中の基準価額と市況の推移

年 月 日		基 準 価 額		参 考 指 数		株 式 組 入 率	投 資 信 記 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
第1期	(設 定 日) 2025年8月18日	円 10,000	% —	10,000	% —	% —	% —
	8月末	10,006	0.1	10,001	0.0	99.3	—
	(期 末) 2025年9月16日	10,323	3.2	10,347	3.5	99.4	—
第2期	(期 首) 2025年9月16日	10,323	—	10,347	—	99.4	—
	9月末	10,417	0.9	10,495	1.4	99.2	—
	(期 末) 2025年10月15日	10,537	2.1	10,652	3.0	100.2	—
第3期	(期 首) 2025年10月15日	10,437	—	10,652	—	100.2	—
	10月末	11,002	5.4	11,279	5.9	99.4	—
	(期 末) 2025年11月17日	10,724	2.7	11,014	3.4	99.1	0.3

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首（設定日）比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

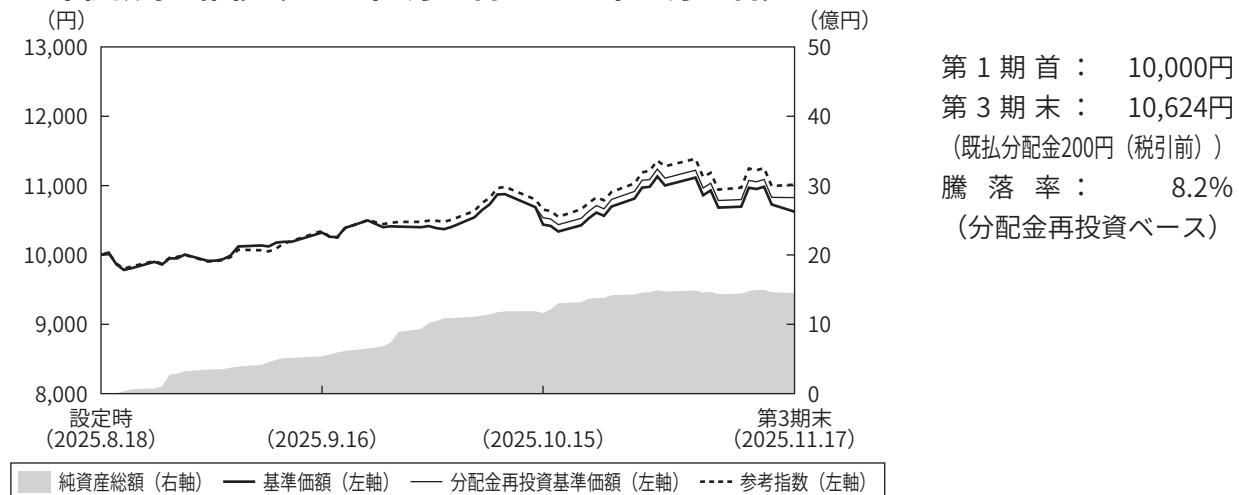
(注3) 参考指標（ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース））は、2025年8月18日を10,000として指数化しております。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

(注4) 騰落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

## 運用経過

### ■基準価額等の推移（2025年8月18日～2025年11月17日）



### ■基準価額の主な変動要因

#### （主なプラス要因）

- ・株式相場全般が上昇したこと。
- ・アルファベット（米国、コミュニケーション・サービス）、アップル（米国、情報技術）、イーライリリー（米国、ヘルスケア）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。
- ・為替市場で米ドルが円に対して上昇したこと。

#### （主なマイナス要因）

- ・メタ・プラットフォームズ（米国、コミュニケーション・サービス）などの組入銘柄の株価が下落したこと。

## ■投資環境

### （株式市場）

当作成期の米国株式市場は、S & P 500指数（トータルリターン、米ドルベース）でみて上昇しました。①概ね堅調な企業業績が確認できたこと、②弱い雇用統計を背景に米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ期待が高まったうえ、米連邦公開市場委員会（F O M C）で9カ月ぶりの利下げが決定し、年内の追加利下げ見通しも示されたこと、③人工知能（A I）の普及拡大への期待が継続したことなどを背景に、S & P 500指数は度々史上最高値を更新しました。ただし、作成期終盤の11月は、相場上昇をけん引してきたA I関連銘柄の高値警戒感などから、市場は上昇幅を削る展開となって作成期末を迎えるました。

### （為替市場）

為替市場では、米ドルが円に対して上昇しました。作成期初、1米ドル＝147円台で始まった米ドルはF R Bの利下げ期待が高まった一方で、日本では、石破首相の退陣表明を受けた日銀の利上げ観測の後退により、9月下旬まで一進一退で推移しました。その後10月にリフレ重視のアベノミクスの継承を主要な経済政策に掲げる高市早苗氏が自由民主党の総裁に選出され、その後首相に就任したことを受けた円安ドル高が進行し、米ドルは154円台まで上昇して作成期末を迎えるました。

## ■ポートフォリオについて

当ファンドはティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）への投資を通じて、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。

当ファンドは、ほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

### ＜マザーファンド＞

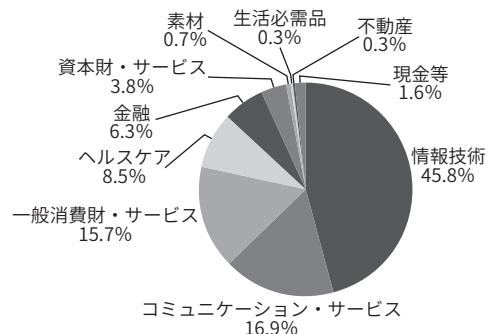
銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ<sup>\*1</sup>」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス<sup>\*2</sup>のアナリストによる独自の企業調査情報を活用します。

\*1ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

\*2委託会社およびその関連会社をいいます。

その結果、当作成期末におけるセクター配分は、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどが上位となりました。

マザーファンドの業種別組入比率  
当作成期末（2025年11月17日現在）



(注) ティー・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準（GICS）におけるセクターを使用しています。世界産業分類基準（GICS）は、MSCI Inc. (MSCI) およびStandard & Poor's Financial Services LLC (S&P) により開発された、MSCIおよびS&Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

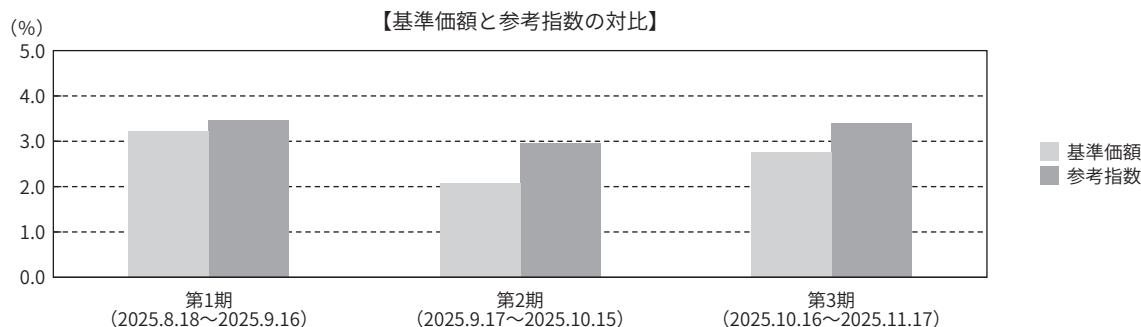
個別銘柄では、航空宇宙や輸送産業などに高度な材料を供給するハウメット・エアロスペース（米国、資本財・サービス）などを新たに組み入れたほか、検索サイト大手グーグルの親会社のアルファベット（米国、コミュニケーション・サービス）、製薬大手のイーライリリー（米国、ヘルスケア）などの組入を増やしました。一方、SNS大手のフェイスブックなどを運営するメタ・プラットフォームズ（米国、コミュニケーション・サービス）、工業用機器メーカーのローパー・テクノロジーズ（米国、情報技術）の組入を減らしたほか、半導体の自動設計・検証ソフトウェアの開発を手掛けるシノプシス（米国、情報技術）の組入を終了しました。

株式の組入比率は当作成期を通じて高い水準を維持しました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 参考指標は、ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指標として記載しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

## ■分配金

当成期の1万口当たり分配金（税引前）は、基準価額水準・市況動向等を勘案し、下記表中の分配額とさせていただきました。なお、留保益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

## ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第1期	第2期	第3期
	2025年8月18日 ～2025年9月16日	2025年9月17日 ～2025年10月15日	2025年10月16日 ～2025年11月17日
当期分配金（税引前）	一円	100円	100円
対基準価額比率	-%	0.949%	0.932%
当期の収益	一円	100円	100円
当期の収益以外	一円	一円	一円
翌期繰越分配対象額	370円	436円	624円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの收益率とは異なります。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

### ＜マザーファンド＞

引き続き、長期的な視点を維持し、個別企業分析に基づくボトム・アップ・アプローチを重視した運用を行います。企業利益やキャッシュフローにおいて長期的な成長が期待できる銘柄の発掘をめざします。こうした成長を「持続成長」「循環成長」「特殊な成長」の3つの視点からとらえ、全体での安定した運用実績の実現を追求します。

## お知らせ

特にありません。

## ■1万口当たりの費用明細

項目	第1期～第3期		項目の概要	
	(2025年8月18日～2025年11月17日)			
	金額	比率		
(a) 信託報酬	39円	0.369%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,475円です。 投信会社分は、ファンド運用の指図等の対価 販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価	
(投信会社)	(19)	(0.180)		
(販売会社)	(19)	(0.180)		
(受託銀行)	( 1)	(0.008)		
(b) 売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料	
(株式)	( 0)	(0.001)		
(投資信託証券)	( 0)	(0.000)		
(c) その他費用	3	0.032	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数	
(保管費用)	( 1)	(0.005)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用	
(その他)	( 3)	(0.027)	その他は、法定書類等の作成等に要する費用（有価証券届出書、目論見書、運用報告書等の作成、印刷、交付および提出にかかる費用）、監査費用、計理業務およびこれに付随する業務にかかる費用、その他信託事務の処理等に要する諸費用等	
合計	42	0.402		

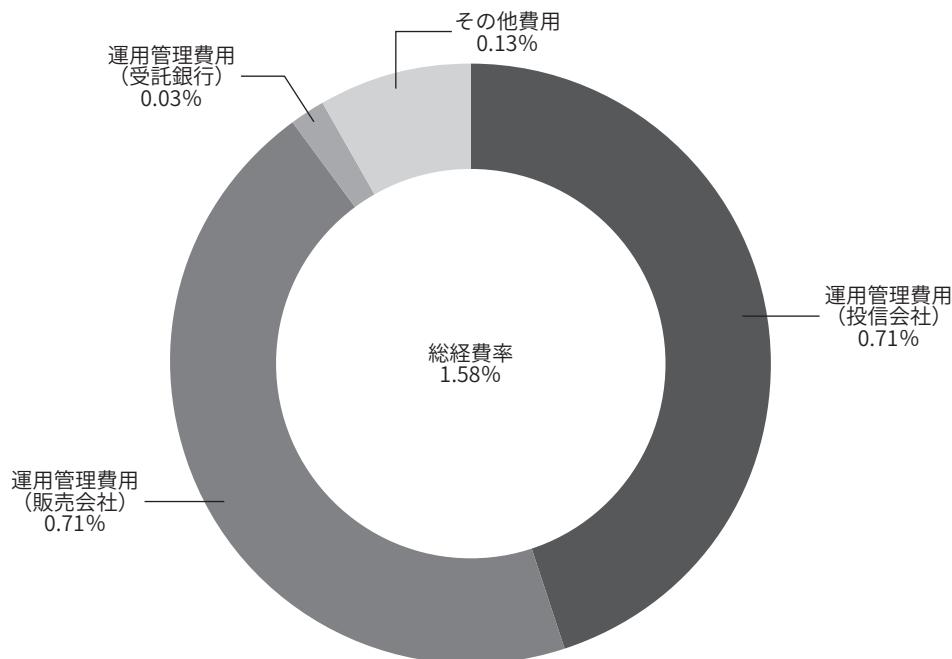
(注1) 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

**(参考情報)****■総経費率**

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.58%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## ■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2025年8月18日から2025年11月17日まで）

	第 1 期 ～ 第 3 期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千口 398,667	千円 1,416,954	千口 7,693	千円 28,671

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	第 1 期 ～ 第 3 期
	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド
(a)期 中 の 株 式 売 買 金 額	143,324,913千円
(b)期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	518,854,359千円
(c)売 買 高 比 率 (a)/(b)	0.27

(注1) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨て。

## ■利害関係人との取引状況等（2025年8月18日から2025年11月17日まで）

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

親投資信託残高

	第 3 期 末	
	口 数	評 価 額
ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千口 390,974	千円 1,465,215

(注) 単位未満は切り捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年11月17日現在

項 目	第3期末	
	評価額	比率
ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド	千円 1,465,215	% 99.3
コール・ローン等、その他	10,000	0.7
投資信託財産総額	1,475,215	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産533,101,032千円の投資信託財産総額534,252,263千円に対する比率は、99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年11月17日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=154.70円、1ユーロ=179.51円、1スイスフラン=194.69円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年9月16日)(2025年10月15日)(2025年11月17日)現在

項 目	第1期末	第2期末	第3期末
<b>(A) 資産</b>	<b>539,391,790円</b>	<b>1,176,371,286円</b>	<b>1,475,215,004円</b>
ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド(評価額)	539,391,790	1,176,371,286	1,465,215,005
未収入金	—	—	9,999,999
<b>(B) 負債</b>	<b>364,563</b>	<b>12,306,738</b>	<b>25,658,619</b>
未払益分配金	—	11,153,359	13,644,072
未払解約金	—	—	9,999,999
未払信託報酬	339,078	1,072,734	1,873,679
その他未払費用	25,485	80,645	140,869
<b>(C) 純資産</b>	<b>539,027,227</b>	<b>1,164,064,548</b>	<b>1,449,556,385</b>
元本	522,146,250	1,115,335,945	1,364,407,278
次期繰越損益金	16,880,977	48,728,603	85,149,107
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>522,146,250口</b>	<b>1,115,335,945口</b>	<b>1,364,407,278口</b>
<b>1万口当たり基準価額(C/D)</b>	<b>10,323円</b>	<b>10,437円</b>	<b>10,624円</b>

(注) 設定時における元本額は500,000円、第1～第3期中追加設定元本額は1,378,619,430円、第1～第3期中一部解約元本額は14,712,152円です。

## ■損益の状況

(第1期 自2025年8月18日 至2025年9月16日)  
 (第2期 自2025年9月17日 至2025年10月15日)  
 (第3期 自2025年10月16日 至2025年11月17日)

項目		第1期	第2期	第3期
(A)有価証券売買損益		19,527,340円	18,285,152円	38,489,658円
売 壳	買 益	19,527,340	18,285,153	39,119,752
売 壳	買 損	—	△ 1	△ 630,094
(B)信託報酬等		△ 364,563	△ 1,153,379	△ 2,014,548
(C)当期損益金(A+B)		19,162,777	17,131,773	36,475,110
(D)前期繰越損益金		—	19,162,777	24,867,752
(E)追加信託差損益金		△ 2,281,800	23,587,412	37,450,317
(配 当 等 相 当 額)		( — )	( 22,211,530)	( 33,212,731)
(売 買 損 益 相 当 額)		(△ 2,281,800)	( 1,375,882)	( 4,237,586)
(F) 計 (C+D+E)		16,880,977	59,881,962	98,793,179
(G)収益分配金		0	△11,153,359	△13,644,072
次期繰越損益金(F+G)		16,880,977	48,728,603	85,149,107
追加信託差損益金		△ 2,281,800	23,587,412	37,450,317
(配 当 等 相 当 額)		( 206,552)	( 22,336,544)	( 33,222,197)
(売 買 損 益 相 当 額)		(△ 2,488,352)	( 1,250,868)	( 4,228,120)
分配準備積立金		19,162,777	25,141,191	47,698,790

(注1) (A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額およびその他費用等を含めて表示しています。

(注3) (E)追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項目	第1期	第2期	第3期
(a)経費控除後の配当等収益	350,978円	328,460円	297,369円
(b)経費控除後の有価証券売買等損益	18,811,799	16,803,313	36,177,741
(c)収益調整整資金	206,552	23,587,412	37,450,317
(d)分配準備積立金	0	19,162,777	24,867,752
(e)当期分配対象額(a+b+c+d)	19,369,329	59,881,962	98,793,179
(f)1万口当たり当期分配対象額	370	536	724
(g)分配金	0	11,153,359	13,644,072
(h)1万口当たり分配金	0	100	100

## ■分配金のお知らせ

	第1期	第2期	第3期
1万口当たり分配金	0円	100円	100円

# ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンド

## 運用報告書

第7期（決算日 2025年11月17日）

（計算期間 2024年11月16日～2025年11月17日）

ティー・ロウ・プライス 米国成長株式マザーファンドの第7期の運用状況をご報告申し上げます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	原則として無期限（設定日：2018年11月2日）
運用方針	信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
主要投資対象	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

### ■最近5期の運用実績

決算期	基準価額	参考指數		株式組入率	投資信託証券組入比率	純資産額
		期騰落率	中騰落率			
3期（2021年11月15日）	円 20,627	% 39.2	21,926	% 47.0	98.7	% 一 483,151
4期（2022年11月15日）	16,044	△22.2	20,244	△ 7.7	96.3	— 322,023
5期（2023年11月15日）	22,969	43.2	27,882	37.7	98.5	— 403,578
6期（2024年11月15日）	32,968	43.5	40,292	44.5	98.3	0.2 517,986
7期（2025年11月17日）	37,476	13.7	47,565	18.1	98.1	0.3 533,665

(注1) 当ファンドにはベンチマークはありません。参考指數は、ラッセル1000グロース指數（税引後\*配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指數として記載しています。

(注2) 参考指數（ラッセル1000グロース指數（税引後\*配当込み、円ベース））は、2018年11月2日を10,000として指数化しております。

(注3) 謙落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

## ■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	参 考 指 数	騰 落 率	株 式 組 入 率	投 資 信 記 証 券 組 入 比 率
(期 首) 2024年11月15日	円 32,968	% —	40,292	% —	% 98.3	% 0.2
11月末	31,672	△ 3.9	38,656	△ 4.1	99.1	0.2
12月末	33,996	3.1	42,114	4.5	99.1	—
2025年 1月末	33,868	2.7	41,201	2.3	99.1	—
2月末	31,054	△ 5.8	37,702	△ 6.4	98.8	—
3月末	28,785	△12.7	35,058	△13.0	98.7	—
4月末	27,880	△15.4	33,992	△15.6	98.8	—
5月末	30,619	△ 7.1	37,418	△ 7.1	99.0	—
6月末	32,361	△ 1.8	39,815	△ 1.2	98.6	—
7月末	34,286	4.0	42,876	6.4	99.0	—
8月末	34,518	4.7	43,189	7.2	99.3	—
9月末	35,983	9.1	45,323	12.5	99.1	—
10月末	38,419	16.5	48,710	20.9	99.3	—
(期 末) 2025年11月17日	37,476	13.7	47,565	18.1	98.1	0.3

(注1) 謄落率は期首比です。

(注2) 参考指数（ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース））は、2018年11月2日を10,000として指数化しております。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

(注3) 謄落率および組入比率は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

**■当期の運用経過 (2024年11月16日から2025年11月17日まで)****■基準価額の主な変動要因**

(主なプラス要因)

- ・株式相場全般が上昇したこと。
- ・エヌビディア（米国、情報技術）、アルファベット（米国、コミュニケーション・サービス）、アップル（米国、情報技術）などの組入銘柄の株価が上昇したこと。

(主なマイナス要因)

- ・ユナイテッドヘルス・グループ（米国、ヘルスケア）、チポトレ・メキシカン・グリル（米国、一般消費財・サービス）などの組入銘柄の株価が下落したこと。

## ■投資環境

### (株式市場)

当期の米国株式市場は、S & P 500指数（トータルリターン、米ドルベース）でみて上昇しました。期初から2025年3月にかけては、米大統領選で減税などを訴えていたトランプ氏の勝利を受けた長期金利の上昇や、トランプ政権の関税政策による景気減速への警戒感などを背景に株式市場は上値の重い展開となり、4月の初めにトランプ大統領が想定を上回る厳しい内容の相互関税を発表すると、急落しました。しかし、その後は反発し、①米国と各国との貿易協議や関税合意などの進展、②概ね堅調な企業業績、③雇用統計の下振れを受けた米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ期待や、その後の米連邦公開市場委員会（F O M C）での9カ月ぶりの利下げの決定と年内の追加利下げ見通しの公表、④人工知能（A I）の普及拡大への期待継続などを背景に、S & P 500指数は度々史上最高値を更新しながら10月まで上昇しました。ただし、期終盤の11月は、相場上昇をけん引してきたA I関連銘柄の高値警戒などから、市場は上昇幅を削る展開となって期末を迎えました。

### (為替市場)

為替市場では、米ドルが円に対してほぼ前期末近辺の水準で期を終えました。期初、1米ドル＝154円台で始まった米ドルは、関税による景気減速懸念などから2025年4月にかけて一時140円台まで円高・米ドル安が進行しました。しかし、日本で10月にリフレ重視のアベノミクスの継承を主要な経済政策に掲げる高市早苗氏が自由民主党の総裁に選出され、その後首相に就任したことによって再び円安・米ドル高が進行し、米ドルは154円台まで上昇して期末を迎えました。

## ■ポートフォリオについて

当ファンドは、主として米国の株式の中で、成長性が高いと判断される企業を中心に投資を行います。なお、米国以外の企業にも投資する場合があります。

銘柄選択に関しては、個別企業分析に基づく「ボトム・アップ・アプローチ<sup>\*1</sup>」を重視した運用を行います。個別企業分析にあたっては、ティー・ロウ・プライス<sup>\*2</sup>のアナリストによる独自の企業調査情報を利用します。

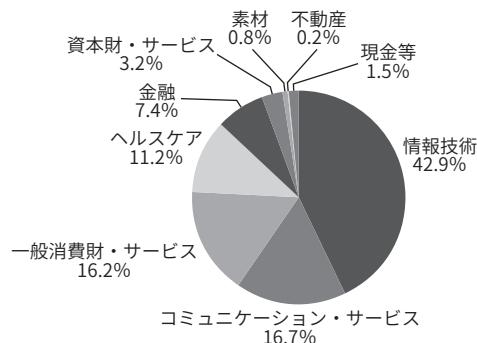
\*1ボトム・アップ・アプローチとは、アナリストの個別企業に対する調査や分析等に基づきその企業の投資価値を判断し、個別銘柄を選択する運用手法です。

\*2委託会社およびその関連会社をいいます。

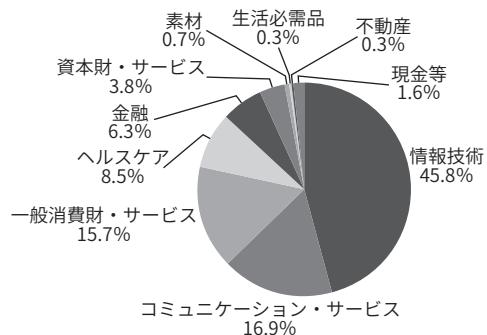
その結果、当期末におけるセクター配分は、情報技術、コミュニケーション・サービス、一般消費財・サービスなどが上位となりました。

## 業種別組入比率

前期末 (2024年11月15日)



当期末 (2025年11月17日現在)



(注) ティー・ロウ・プライスは、業種分類の報告に世界産業分類基準 (GICS) におけるセクターを使用しています。

世界産業分類基準 (GICS) は、MSCI Inc. (MSCI) およびStandard & Poor's Financial Services LLC (S&P) により開発された、MSCIおよびS&Pの独占的権利およびサービスマークであり、ティー・ロウ・プライスに対し、その使用が許諾されたものです。MSCI、S&P、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者のいずれも、かかる基準および分類（並びにこれらの使用から得られる結果）に関し、明示黙示を問わず、一切の表明保証をなさず、これらの当事者は、かかる基準および分類に関し、その新規性、正確性、完全性、商品性および特定目的への適合性についての一切の保証を、ここに明示的に排除します。上記のいずれをも制限することなく、MSCI、S&P、それらの関係会社、およびGICSまたはGICSによる分類の作成または編纂に関与した第三者は、いかなる場合においても、直接、間接、特別、懲罰的、派生的損害その他一切の損害（逸失利益を含みます。）につき、かかる損害の可能性を通知されていた場合であっても、一切の責任を負うものではありません。

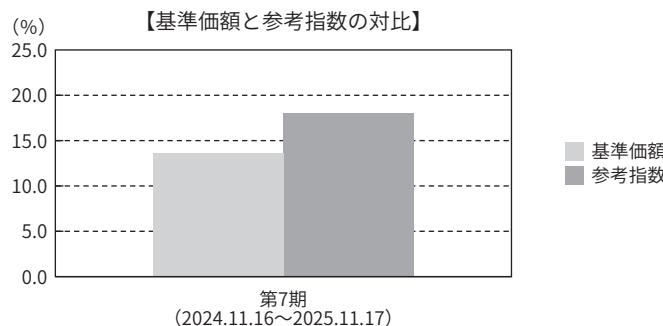
個別銘柄では、半導体・インフラソフトウェアソリューションメーカーのブロードコム（米国、情報技術）、航空機エンジンメーカーのGEエアロスペース（米国、資本財・サービス）、ソフトウェアメーカーのオラクル（米国、情報技術）を新たに組み入れるなどしました。一方、電子商取引（EC）大手のアマゾン・ドット・コム（米国、一般消費財・サービス）、SNS大手のフェイスブックなどを運営するメタ・プラットフォームズ（米国、コミュニケーション・サービス）、カナダのECプラットフォームを運営するショッピファイ（米国、情報技術）の組入削減などを実施しました。

株式の組入比率は当期間を通じて高い水準を維持しました。

## ■ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



(注) 参考指數は、ラッセル1000グロース指数（税引後\*配当込み、円ベース）であり、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。

\*米国株式にかかる配当金から源泉徴収される税額（日米租税条約に基づく場合、税率10%相当）を控除しています。

## ■今後の運用方針

引き続き、長期的な視点を維持し、個別企業分析に基づくボトム・アップ・アプローチを重視した運用を行います。企業利益やキャッシュフローにおいて長期的な成長が期待できる銘柄の発掘をめざします。こうした成長を「持続成長」「循環成長」「特殊な成長」の3つの視点からとらえ、全体での安定した運用実績の実現を追求します。

## ■お知らせ

下記の通り約款変更を行いました。

- 運用報告書の電子交付について、投資信託及び投資法人に関する法律の改正に伴う記載の変更を行いました。（2025年4月1日付け）

## ■1万口当たりの費用明細

項 目	当 期	
	金 額	比 率
(a) 売買委託手数料 (株 式) (投資信託証券)	3円 (3) (0)	0.010% (0.009) (0.000)
(b) その他の費用 (保管費用) (その他の)	6 (6) (0)	0.017 (0.017) (0.000)
合 計	9	0.027

(注) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入しております。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額(32,786円)で除して100を乗じたものです。なお、費用項目の概要および注記については前掲の「1万口当たりの費用明細」をご参照ください。

## ■売買および取引の状況 (2024年11月16日から2025年11月17日まで)

## (1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	百株 75,597	千アメリカドル 1,649,088	百株 106,114 ( - )	千アメリカドル 1,965,963 ( 40 )
	ユ 一 口		千ユーロ		千ユーロ
	ド イ ツ	—	—	501	11,072
	オ ラ ン ダ	106	16,090	56	8,401

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

(注3) ( ) 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## (2) 投資信託証券

	銘 柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	ア メ リ カ	口	千アメリカドル	口	千アメリカドル
	LINEAGE INC	—	—	91,612	5,709
	WELLTOWER INC	53,898	9,997	—	—
	小 計	53,898	9,997	91,612	5,709

(注1) 金額は受け渡し代金。

(注2) 単位未満は切り捨て。

## ■利害関係人との取引状況等 (2024年11月16日から2025年11月17日まで)

利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ■組入資産の明細

## (1) 外国株式

銘 柄	前 期 末 株 数	当 期 末			業 種 等	
		株 数	評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
AMAZON.COM INC	13,696	9,406	220,754	34,150,769	一般消費財・サービス流通・小売り	
ADVANCED MICRO DEVICES	2,298	1,641	40,525	6,269,365	半導体・半導体製造装置	
ADOBE INC	366	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
APPLE INC	12,888	11,392	310,337	48,009,233	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
AUTODESK INC	817	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
BOEING CO/THE	1,571	706	13,738	2,125,385	資本財	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	738	1,025	29,217	4,520,020	半導体・半導体製造装置	
AMPHENOL CORP-CL A	3,748	3,791	50,713	7,845,322	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DANAHER CORP	1,461	735	16,276	2,517,994	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SALESFORCE INC	290	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FISERV INC	1,413	—	—	—	金融サービス	
NVIDIA CORP	19,791	15,940	303,145	46,896,657	半導体・半導体製造装置	
INTUIT INC	686	413	27,391	4,237,436	ソフトウェア・サービス	
IDEXX LABORATORIES INC	105	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
TELEDYNE TECHNOLOGIES INC	674	179	9,001	1,392,468	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
ELI LILLY & CO	1,424	1,288	132,125	20,439,858	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
MICROSOFT CORP	6,780	5,931	302,620	46,815,456	ソフトウェア・サービス	
OLD DOMINION FREIGHT LINE	1,190	—	—	—	運輸	
ORACLE CORP	—	1,822	40,611	6,282,670	ソフトウェア・サービス	
COSTCO WHOLESALE CORP	—	129	11,946	1,848,066	生活必需品流通・小売り	
ROPER TECHNOLOGIES INC	558	32	1,475	228,292	ソフトウェア・サービス	
ROCKWELL AUTOMATION INC	575	—	—	—	資本財	
SCHWAB (CHARLES) CORP	3,108	1,195	11,279	1,745,013	金融サービス	
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	—	194	6,444	996,931	素材	
STARBUCKS CORP	2,985	—	—	—	消費者サービス	
STRYKER CORP	404	571	20,688	3,200,463	ヘルスケア機器・サービス	
NETFLIX INC	823	889	98,958	15,308,905	メディア・娯楽	
SYNOPSYS INC	656	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
INTUITIVE SURGICAL INC	1,112	966	53,133	8,219,709	ヘルスケア機器・サービス	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	399	443	25,653	3,968,527	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
UNITEDHEALTH GROUP INC	674	305	9,826	1,520,191	ヘルスケア機器・サービス	
CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC	7,056	4,553	14,376	2,224,108	消費者サービス	
TRANSDIGM GROUP INC	—	132	17,765	2,748,343	資本財	
MASTERCARD INC - A	1,538	1,494	81,558	12,617,146	金融サービス	
LULULEMON ATHLETICA INC	738	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
MERCADOLIBRE INC	45	148	30,362	4,697,078	一般消費財・サービス流通・小売り	
VISA INC-CLASS A SHARES	3,120	2,926	96,581	14,941,184	金融サービス	
CHUBB LTD	467	—	—	—	保険	
TESLA INC	1,620	2,930	118,512	18,333,830	自動車・自動車部品	
META PLATFORMS INC	3,527	2,545	155,139	24,000,043	メディア・娯楽	

銘 柄	前 期 末 株 数	当 期 株 数	期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
SERVICENOW INC	百株 673	百株 541	千アメリカドル 46,087	千円 7,129,713	ソフトウェア・サービス	
ASML HOLDING NV-NY REG SHS	266	147	14,819	2,292,611	半導体・半導体製造装置	
T-MOBILE US INC	—	889	19,221	2,973,516	電気通信サービス	
BOOKING HOLDINGS INC	45	38	19,601	3,032,340	消費者サービス	
ARGENX SE - ADR	486	155	14,111	2,183,099	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
BROADCOM INC	—	6,600	226,031	34,967,122	半導体・半導体製造装置	
ARES MANAGEMENT CORP - A	—	1,142	16,723	2,587,112	金融サービス	
MONGODB INC	150	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
SPOTIFY TECHNOLOGY SA	660	537	34,192	5,289,586	メディア・娯楽	
CIGNA GROUP/THE	665	264	7,121	1,101,688	ヘルスケア機器・サービス	
PINTEREST INC- CLASS A	5,542	—	—	—	メディア・娯楽	
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	—	501	26,947	4,168,759	ソフトウェア・サービス	
DYNATRACE INC	3,516	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	—	237	2,596	401,610	金融サービス	
UBER TECHNOLOGIES INC	5,528	—	—	—	運輸	
HOWMET AEROSPACE INC	—	887	18,039	2,790,655	資本財	
GENERAL ELECTRIC CO	—	2,474	75,415	11,666,733	資本財	
ARISTA NETWORKS INC	—	2,792	36,678	5,674,225	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
DUOLINGO	250	—	—	—	消費者サービス	
MONDAY.COM LTD	59	87	1,411	218,304	ソフトウェア・サービス	
APPLOVIN CORP-CLASS A	1,239	499	27,859	4,309,840	ソフトウェア・サービス	
LEGEND BIOTECH CORP-ADR	1,555	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SNOWFLAKE INC-CLASS A	755	929	23,878	3,693,995	ソフトウェア・サービス	
DOORDASH INC - A	—	1,156	23,928	3,701,772	消費者サービス	
PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A	—	1,332	23,179	3,585,791	ソフトウェア・サービス	
COUPANG INC	10,299	8,299	23,421	3,623,358	一般消費財・サービス流通・小売り	
LINDE PLC	568	413	17,497	2,706,788	素材	
GE VEROVA LLC	—	132	7,648	1,183,258	資本財	
SAMSARA INC-CL A	—	3,306	12,503	1,934,303	ソフトウェア・サービス	
ATLASSIAN CORP PLC-CLASS A	860	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
KEYSIGHT TECHNOLOGIES IN	713	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
HUBSPOT INC	361	146	5,821	900,622	ソフトウェア・サービス	
SHOPIFY INC - CLASS A	4,599	1,374	20,070	3,104,871	ソフトウェア・サービス	
FLOOR & DECOR HOLDINGS INC-A	1,100	574	3,445	533,038	一般消費財・サービス流通・小売り	
CARVANA CO	—	1,208	38,479	5,952,735	一般消費財・サービス流通・小売り	
NATERA INC	843	712	14,552	2,251,334	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
HILTON WORLDWIDE HOLDINGS IN	—	428	11,551	1,787,030	消費者サービス	
ALPHABET INC-CL A	12,371	10,004	276,543	42,781,280	メディア・娯楽	
SEA LTD-ADR	—	1,175	16,557	2,561,464	一般消費財・サービス流通・小売り	
ALPHABET INC-CL C	848	—	—	—	メディア・娯楽	
WINGSTOP INC	—	295	6,881	1,064,521	消費者サービス	

銘 柄	前 期 末	当 期 末				業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
FERRARI NV	百株 508	百株 288	千アメリカドル 12,027	千円 1,860,727		自動車・自動車部品	
小計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	153,829 62	123,312 62	3,375,011 —	522,114,292 <97.8%>		
(ユーロ…ドイツ) SARTORIUS AG-VORZUG		501	—	千ユーロ —	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	501 1	—	—	<—%>		
(ユーロ…オランダ) ADYEN NV		—	49	7,011	1,258,547	金融サービス	
小計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	— —	49 1	7,011 —	1,258,547 <0.2%>		
ユーロ計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	501 1	49 1	7,011 —	1,258,547 <0.2%>		
合計	株 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	154,330 63	123,361 63	—	523,372,839 <98.1%>		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各國・地域別株式評価額の比率。

(注3) 単位未満は切り捨て。

## (2) 外国投資信託証券

銘 柄	前 期 末	当 期 末				比 率	
		口 数	口 数	評 価 額			
				外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額		
(アメリカ) LINEAGE INC WELLTOWER INC		口 91,612	口 —	千アメリカドル —	千円 —	% —	
合計	口 数 ・ 金 額 銘柄数 <比率>	91,612 1	53,898 1	10,446 —	1,616,075 <0.3%>	0.3	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 単位未満は切り捨て。

## ■投資信託財産の構成

2025年11月17日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 523,372,839	% 98.0
投資証券	1,616,075	0.3
コール・ローン等、その他	9,263,349	1.7
投資信託財産総額	534,252,263	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点以下第2位を四捨五入しています。

(注2) 当期末における外貨建純資産533,101,032千円の投資信託財産総額534,252,263千円に対する比率は、99.8%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年11月17日における邦貨換算レートは、1アメリカドル=154.70円、1ユーロ=179.51円、1スイスフラン=194.69円です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年11月17日)現在

項 目	当 期 末
(A)資産	538,727,281,258円
コール・ローン等	4,571,028,608
株式(評価額)	523,372,839,859
投資証券(評価額)	1,616,075,152
未収入金	9,100,315,438
未収配当金	67,022,201
(B)負債	5,061,419,756
未払金	4,478,898,176
未払解約金	582,521,580
(C)純資産総額(A-B)	533,665,861,502
元本	142,403,825,550
次期繰越損益金	391,262,035,952
(D)受益権総口数	142,403,825,550口
1万口当たり基準価額(C/D)	37,476円

(注1) 期首元本額 157,117,305,985円  
 追加設定元本額 6,535,063,179円  
 一部解約元本額 21,248,543,614円

(注2) 期末における元本の内訳  
 ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド 142,012,851,325円  
 ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド(毎月決算・予想分配金提示型) 390,974,225円

## ■損益の状況

当期 自2024年11月16日 至2025年11月17日

項 目	当 期
(A)配当等収益	2,007,770,718円
受取配当金	1,961,047,260
受取利息	46,691,390
その他収益金	32,068
(B)有価証券売買損益	62,012,154,709
売買益	105,778,578,750
売買損	△ 43,766,424,041
(C)その他費用等	△ 85,675,639
(D)当期損益金(A+B+C)	63,934,249,788
(E)前期繰越損益金	360,869,293,877
(F)追加信託差損益金	14,613,210,012
(G)解約差損益金	△ 48,154,717,725
(H)計 (D+E+F+G)	391,262,035,952
次期繰越損益金(H)	391,262,035,952

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。